

経理は経営の羅針盤! 経理がしっかりした会社は強い!

経理実務担当者 能力開発コース

2014年2月～2014年8月 <全12回・月曜日午後開催>

1. 経営意識を高める経営データの分析	2月17日(月)
2. 消費税の基本的な仕組みと転嫁対策	3月 3日(月)
3. キャッシュフロー経営と資金繰り改善	3月17日(月)
4. 会社の保険金・保険料等の税金実務	4月14日(月)
5. 交際費の実務処理と隣接費用の区分	4月21日(月)
6. 不動産登記・会社登記の実務と留意点	5月12日(月)
7. 事例で学ぶ債権回収の実務	5月26日(月)
8. 固定資産・償却資産の会計と税務処理	6月 9日(月)
9. 役員報酬・賞与・退職金の実態と経理	6月23日(月)
10. 株主総会・取締役会の運営実務	7月 7日(月)
11. 原価計算と原価管理の実務ポイント	7月28日(月)
12. こうすれば安心! 税務調査への賢い対処法	8月 4日(月)

経理は「経営の羅針盤」ともいえるべき重要な業務です。その内容は複雑多岐にわたり、高い専門性が求められ、誤りやミスが許されない厳しい仕事です。適正な「経理処理」が行われなければ、経営破綻に追い込まれるケースさえあります。そこで今回のコースでは経理実務において悩みが多い12のテーマを用意し、的確かつ迅速に処理するスキルを修得していただきます。

受講対象者 ・ 経理・財務・税務・総務などの実務担当者
・ 経理実務と経理知識を体系的に学ぼうとされる方（簿記の知識は不問です）

主催 公益社団法人 大阪府工業協会

〒541-0053 大阪府中央区本町4-2-5
TEL:06-6251-1138 FAX:06-6245-9926

11 原価計算と原価管理の実務ポイント

7月28日(月)

- [1] ベーカリーショップ店主の悩み
 - 1. 原価計算の決まりごと
 - 2. 書籍を読んでも原価計算できない理由
- [2] 原価の構成要素
 - 1. 材料費、労務費…
 - 2. 「原価」への大きな誤解
- [3] 原価計算の手法
 - 1. 実際原価計算と標準原価計算
 - 2. 直接原価計算
 - 3. それぞれの長所と短所
- [4] 実践的な原価計算・原価管理
 - ～指導してわかった!
 - ココでつまづく原価計算・原価管理
 - 1. 原価計算の「わな」
 - 2. 「売上-利益=原価」の意味
- [5] マーケティング的視点から見た原価計算、原価管理
 - ～なぜ顧客視点から見えていないのか?
- [6] 事例研究

12 こうすれば安心! 税務調査への賢い対処法

8月4日(月)

- [1] なぜ税務署がくるのか?
 - 1. 税務調査の現状
 - 2. 国税通則法の改正
 - 3. 税理士は税務署の手先か?
- [2] 税務調査にこられないような決算書・申告書
 - ～税務調査したくなるような決算書・申告書とは?
- [3] 経営者の誤解
 - ～領収書があれば経費になるわけではない!
- [4] 否認されやすい項目と対策
 - ～必ず見られる調査項目とその対策
 - 1. 各勘定科目
 - 2. 税制改正項目
 - 3. 脱税と租税回避
 - 4. 加算税と延滞税
- [5] 所詮は交渉?
 - ～コミュニケーション能力の欠如が原因?

講師 ※講義順

西山 元章 氏 (公認会計士・税理士) 担当: 第1回・11回・12回	昭和34年生まれ。大学在学中に会計士試験合格後、監査法人、法律事務所等を経て独立。中小企業に密着した財務、税務、会計、事業承継、事業再生等に従事。全体最適化を目指した会社経営の指導には定評がある。雑誌の原稿執筆のほか「関西起業塾」等共著書がある。国家試験試験委員、家庭裁判所調停委員歴任。平成22年9月から1年間、ラジオ関西にてコメンテーターを務めた。日本経済新聞社や金融機関等での講師経験豊富。大阪府工業協会監事。
中嶋 聡 氏 (税理士・中小企業診断士) 担当: 第2回	昭和51年生まれ。大阪府出身。個人税理士事務所実務経験後、2003年中嶋聡税理士事務所を開業。中小企業診断士の資格も保有し、税理士業務とともに、中小企業の資金繰り改善・IT導入指導に関するコンサルティングサービスを提供している。税法では消費税法を得意分野としており、税理士試験専門学校の講師を務めるとともに、平成17年から専門誌(コントロール)に消費税に関する連載を続けている。
石橋 研一 氏 (税理士・中小企業診断士) 担当: 第3回	平成7年大阪大学経済学部卒業後、住友銀行入行。平成10年公認会計士事務所入所、税理士業務に加え、さまざまな財務コンサルティング業務に従事。平成18年独立。税務顧問として中小企業経営者の経営全般の相談に対応する傍ら、資金調達や事業再生のコンサルティング業務にも従事している。公職等: 関西大学商学部非常勤講師、大阪産業創造館あきない経営サポーター、大阪府中小企業再生支援協議会個別支援チーム構成員、さいせい(株)取締役
鈴江 武 氏 (税理士・公認会計士・中小企業診断士) 担当: 第4回・5回	平成3年に一橋大学経済学部卒業後、第一勧業銀行(現みずほ銀行)にて融資、資金運用、企画業務を10年間担当。その後、公認会計士事務所9年間、税務・会計業務を中心に幅広い実務経験を積んだ後、平成22年10月に鈴江総合会計事務所を開業。元銀行員の視点と多くの保有資格を活用し、相続税対策や事業承継支援、金融機関対応、経営改善計画策定支援等、税務・会計の枠を超えて幅広く企業の経営全般をサポート。
和田 努 氏 (司法書士・行政書士) 担当: 第6回	中小企業と人の活性化と笑顔のためのサポートをテーマに、あきない・えーど経営サポーターを経、中小企業支援機関等における経験と、大学教授との共同研究による確かな理論に基づき、企業の創業、成長等の各ステージにおける、実績と経験、理論に基づく感動と安心のコンサルティングとサポートには定評がある。講演に関しては、通常の講演のみならず、受講者参加型の講演も行う等、柔軟な講演スタイルには高評価を得ている。
浜本 光浩 氏 (弁護士) 担当: 第7回	東京大学法学部卒業後、平成12年に弁護士登録し、現在は計25名の弁護士が所属するきっかわ法律事務所(大阪、東京)を共同経営するパートナーのひとりである。大小さまざまな規模の企業に対し、人事労務・事業再生・債権回収等をはじめとするビジネス上の諸問題に関するアドバイスをを行う傍ら、人事労務・事業再生・債権回収等に関する書籍の執筆や講演を積極的に行っている。
小川 栄一 氏 (税理士) 担当: 第8回・9回	バブル経済崩壊後、証券会社での営業等を8年経験し、平成14年税理士登録。平成15年小川会計事務所を開業。税務申告のみならず、中小企業の資金繰り支援、財務体質改善、経営計画書策定支援を中心に業務を拡大。現在は専門家等を中心とした事業再生の月一勉強会を主催し中小企業の業務改善に取り組んでいる。公益社団法人大阪府工業協会、大阪商工会議所等セミナー講師も多数。
森本 弘明 氏 (大阪商工会議所 専門相談員・税理士) 担当: 第10回	経営指導員として大阪府商工会連合会に勤務後、森本弘明税理士事務所開設。コントロール誌、商工会議所小冊子、日経BP、現代リスクマネジメント辞典などを執筆。大阪府、大阪府税事務所、各地商工会議所・商工会、金融機関等での講演多数。時代の変化を鋭く捉えた話は面白くわかりやすいと好評。実務面でも、新しい会社のあり方をつねに広い視野に立ち、特異な持ち味と独自の人脈を活かして、幅広い経営支援活動を行っている。